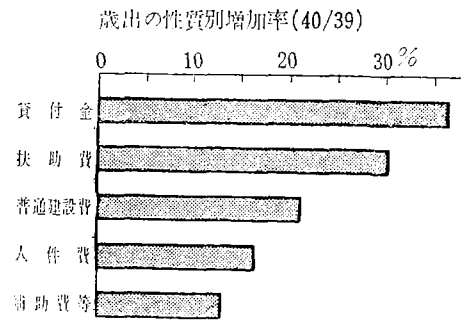


### 93. 県 の 財 政

本県の財政を普通会計決算額でみると、40年度は歳入586億円、歳出577億円となっており、実質収支差は4.5億円である。対前年度比は歳入17.9% (89億円)、歳出18.5% (90億円)とそれぞれ増加している。

上記を構造的にみると歳入は地方税28.3%、地方交付税16.1%、国庫支出金28.5%等となっている。

歳出の性質別では人件費41.5%、普通建設事業費33.6%、貸付金6.6%等で貸付金の比重の増大が目立っている。歳出の目的別では教育費が35.2%で最も高く、ついで土木費21.1%、農林水産業費14.2%等の順となっている。



(単位 100万円)

年 度	県 財 政 の 推 移 (普 通 会 計)						実質収支差 (C - D + E)
	歳 入 (A)	歳 出 (B)	歳入-歳出 (A)-(B) (C)	事業繰越財源 よび支 (D)	繰越次繰当額 お (E)	予算繰越に 伴う未収入 特定財源 (E)	
昭和30年	12 211	12 852	△ 640		686	-	△ 1 327
35	25 382	23 908	1 474		1 009	58	523
38	41 434	40 036	1 397		645	124	877
39	49 685	48 674	1 010		1 422	831	420
40	58 571	57 668	903		830	378	450

#### 昭和40年度普通会計決算額

科 目	歳 入 決算額	目 的 別 歳 出		性 質 別 歳 出	
		科 目	決算額	科 目	決算額
<b>歳 入 総 額</b>	<b>58 571</b>	<b>歳 出 総 額</b>	<b>57 668</b>	<b>歳 出 総 額</b>	<b>57 668</b>
地 方 税	16 590	議 会 費	190	人 件 費	23 959
地 方 譲 与 税	1 095	議 務 費	3 255	物 件 費	2 706
地 方 交 付 税	9 413	民 生 費	2 018	維 持 補 修 費	332
分 担 金, 負 担 金	1 311	衛 生 費	2 287	扶 助 費	2 351
使 用 料, 手 数 料	1 486	農 林 水 産 業 費	362	補 助 費 等	2 261
国 庫 支 出 金	16 700	農 林 水 産 業 費	8 172	普 通 建 設 事 業 費	19 360
財 産 收 入	1 539	商 工 費	3 132	災 害 復 旧 事 業 費	634
寄 附 金	151	土 木 費	12 160	失 業 対 策 事 業 費	81
繰 越 金	250	警 察 費	3 291	公 債 償 付 金	1 831
繰 越 金	1 010	教 育 費	20 306	公 債 償 付 金	3 787
雑 収	6 294	災 害 復 旧 費	636	公 債 償 付 金	3 787
地 方 債	2 730	そ の 他	1 859	そ の 他	367